伸縮ポールの長さ調整方法

E-2102／E-2103
カメラトレッキングポール共通

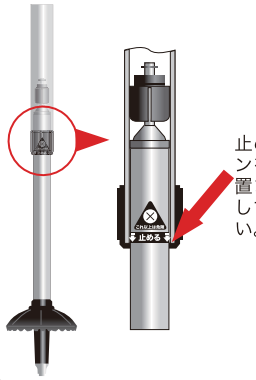
簡単使用ガイド

ETSUMI

1. 調節できるように各パイプを軽く緩める

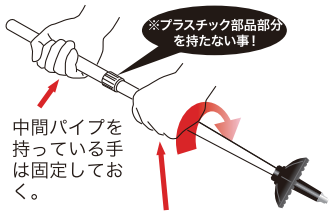
下段パイプと中間パイプを伸ばすことが出来るようにパイプ部分を持って軽く緩めます。

2. 下段パイプを『止めるライン』位置線まで伸ばす



止めるラインを隠す位置まで伸ばしてください。

3. 下段パイプを締める

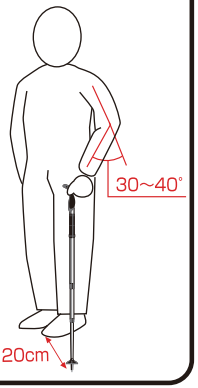


中間パイプを持っている手は固定しておく。

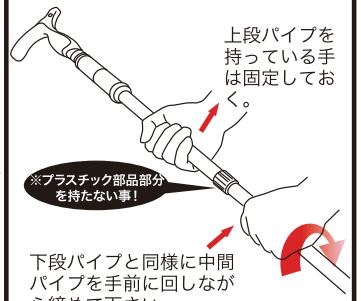
下段パイプを持っている手を手前に回しながら締めて下さい。
（※極端に強く締めると故障の原因になります）

4. 中間パイプを伸ばして使用したい長さに調整する

最初の目安としてポール先端を足先の外側ななめ前 20cm に置き、肘は 30～40 度程度に屈曲した状態になるように調整して下さい。
（※使用状況に応じて長さは調整して下さい）



5. 中間パイプを締める



上段パイプを持っている手は固定しておく。

下段パイプと同様に中間パイプを手前に回しながら締めて下さい。
（※極端に強く締めると故障の原因になります）

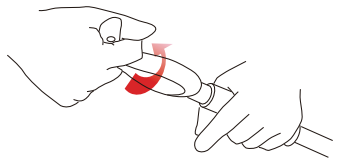
これで長さ調整は完了です

収納作業は上記と逆方向に回して締め付けを緩め各パイプを収納させます。（収納時は強く締めないで下さい）

カメラー脚として使用する方法

1. 握り部を回しながら外す

握り部がネジ式になっているので、ミドルグリップを持って握り部を回し外してください。右回しで外れます。

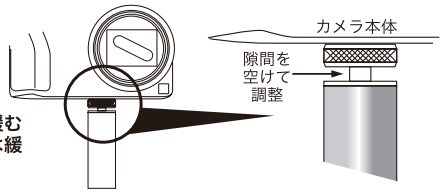


2. カメラを取り付けて使用する

カメラ固定にネジをカメラのネジ穴の深さを調節して、カメラを装着して下さい。（対応重量は１ｋｇ以内）

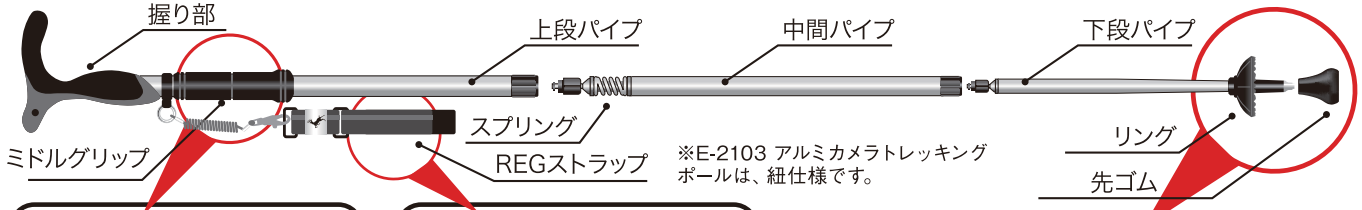
※本製品のカメラ固定ネジをカメラの穴の深さ以上にねじ込もうとしないでください。カメラを破損する恐れがあります。

ネジ支柱が長めになっているため固定ネジプレートで高さを調節しながら、カメラ本体に取り付けてください。



※杖としてご使用時に握り部が緩むと危険です。一脚として使用後は緩みが無いかご確認ください。

トレッキングポール詳細図



※E-2103 アルミカメラトレッキングポールは、紐仕様です。

ミドルグリップの使い方

段差が激しい登り斜面では、もう一方の手でミドルグリップを握ることで、体勢を無理無く補助できます。

REG ストラップの使い方

※E-2103 カーボンカメラトレッキングポールのみ
伸び縮みするストラップは、手首に巻いて落下防止になります。調節はベルクロ式なので簡単に自由に手首にはめることが可能です。

使用状況に合わせて使い分ける

リング交換や取り外しもネジ式で簡単にでき、先ゴムを付けると地面を保護してのトレッキングを楽しめる構造になっております。

【使用上のご注意】
・用途以外のご使用はおやめ下さい。
・コンクリート塗装された地面での使用は先ゴムが磨り減りやすいのいでご注意下さい。
・雨等で濡れた場合はパイプを抜いてよく乾燥させてから保管して下さい。

【お手入れ方法】
・表面の汚れは柔らかい布でやさしく拭いて下さい。
　結合部に付着して砂や石も取り除いて下さい
・オイルやグリースを使用しないで下さい。緩みやすくなる恐れがあります。

【消耗パーツについて】
消耗部品として以下のパーツを有料で提供しています。
詳しくは購入店までお問い合わせください。
❶先ゴム：￥630　❷リング：￥420　❹握り部：￥1,365

登山時の効果的使用ワンポイント！

その1. 登り斜面でのご使用は、ポールを短めに設定し、身体の横に突くのが効果的です。

その2. 下り斜面は、ポールを長めに設定し、特に足の前方へ意識的に突くのが効果的です。

ETSUMI × KIZAKI Field Adventure Gear

トレッキングポール
取扱説明書

この度は、カメラトレッキングポールをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
より安全にご使用頂く為に、ご使用前に**必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読み頂いた後は、大切に保管してください。**

尚、ご不明な点がございましたら、ご購入された販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

⚠ 取扱上の警告および注意

▲本製品はトレッキングポールとして開発された商品です。転倒などの原因となりますので、高齢者の歩行補助や松葉杖などの医療用の用途には絶対に使用しないでください。
▲長さ調整の際に十分に締め付けてもシャフトが縮むことがあるので注意してください。大きな段差で使用したときや、長時間歩行した後などは緩みやすいので、特に注意してください。
▲長さ調整後、軸方向に圧力をかけて、シャフトが縮まないことを確認して使用してください。
▲製品に「極めて大きな力が加わった場合破断するおそれがあります」と記載があるモデルは、シャフトに使用されている素材の特性から瞬時に破断することがありますので十分注意してご使用ください。

SGマーク制度は、トレッキングポールの欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

1 ご使用前、ご使用後に

◆本製品をご使用前後に、必ず各部に異常が無い事を確認して使用してください。

①シャフトのキズ、ひび割れ変形などを点検。(使用中に破損する場合があります。)

②グリップ、バスケット、シャフト連結部(ジョイント)等の亀裂、変形、ゆるみなど点検。

③ストラップの亀裂、破損など点検。

◆ご使用中に、割れ・折れ・変形・シャフトに傷が生じた場合は、直ちに使用を止めてください。

2 ご使用方法

①シャフト連結部(ジョイント)の「ゆるみ」に注意し、ご確認ください。万一、シャフト連結部に「ゆるみ」がある場合ケガ等の発生の原因となります。
(使用中でもシャフトがゆるむ事がありますので注意して確認しながらお使いください。)

②ご使用中もけがの原因となるので破損、変形等ないか各部を十分点検しながらお使い下さい。

③トレッキングポールは落雷の恐れがある時は危険ですので、使用を中止してください。

④振り回すなど、他の人が危険な状態になる行為は避けてください。

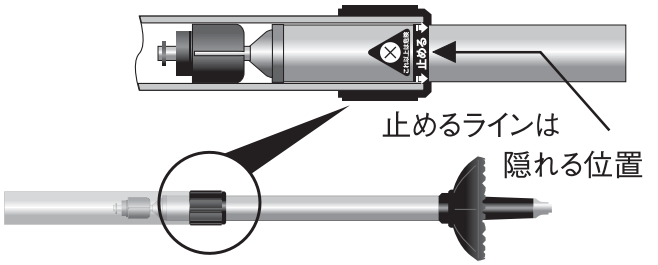
⑤石突きの先端が鋭利になっているものは、先端部を使用しない時は、保護キャップをつけてください。特にザックにポールを取り付けて移動するときには、必ず保護キャップ又はラバーチップを付けてください。

⑥シャフトは横方向の力に対して破壊しやすいので、石突きを岩の割れ目に入れたり、ねじったりしないでください。

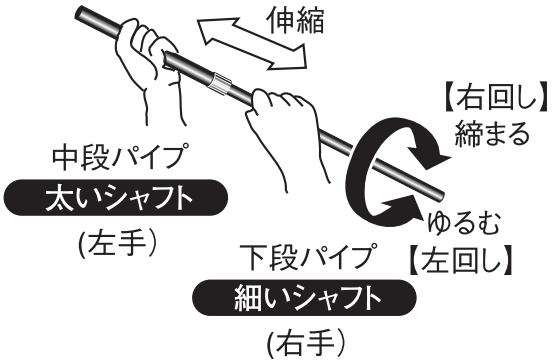
⑦摩擦回転式の長さ調整方法

●パイプを伸び縮みさせ長さ調整できるよう、各パイプを左回し(反時計回し)で軽く緩めてください。

●はじめに下段パイプを下図のように止める線の位置まで伸ばしてください。



●次に図のように左手で中段パイプ、右手で下段パイプを持ち右回し(時計回し)でしっかりと下段パイプを固定してください。



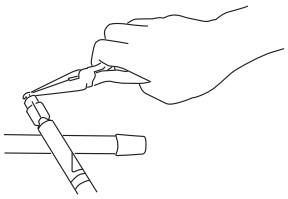
●その後中段パイプを使用の長さに調整し先程と同様に右回し(時計回し)でしっかりと中段パイプを固定してください。目安として締まり始めてから1回転程度で固定できます。(※極端に強く締めると故障の原因になります)

⑧回転摩擦式ジョイントプラグ交換方法
回転摩擦式伸縮の接合部分は使用頻度により形状や張りが変形し、締め付けても滑ってしまう場合があります。その場合はジョイントプラグの交換をお勧めします。

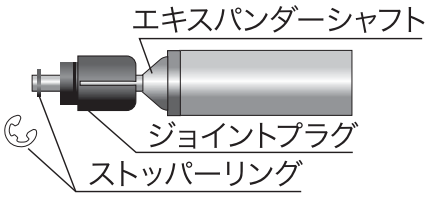
※交換用ジョイントプラグ(別売)
KT-9722 18-16用 ¥525(中段用)
KT-9723 16-14用 ¥525(下段用)

1.シャフトを緩めて引き抜いてください。この時上下シャフトを必ず平行にスライドさせて引き抜いてください、エキスパンダーシャフトが曲がると使用できなくなります。

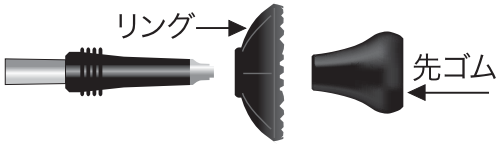
2.エキスパンダーからペンチなどを利用してストッパーリングを抜き取ってください。(再度はめ込みますので無くさないように)使用していたジョイントプラグを外してください。



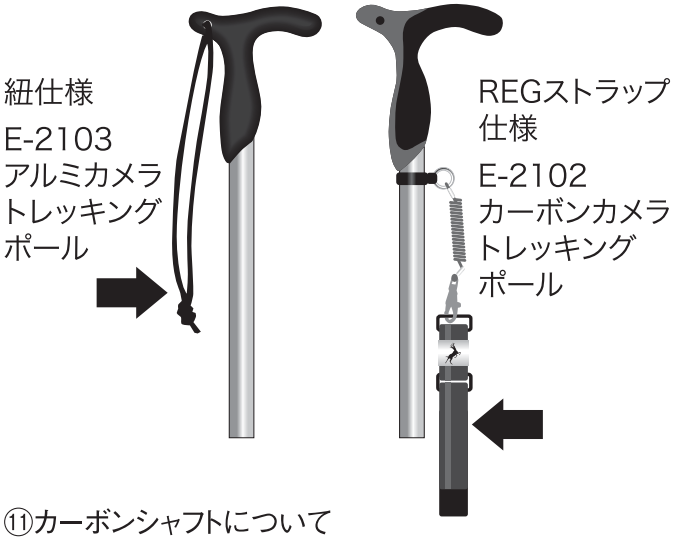
3.新しいジョイントプラグをはめて、ストッパーリングをペンチなどを使用してはめ込みます。その後アッパーシャフトに挿入します(ジョイントプラグを回転させ挿入できる範囲までズラしてからシャフトに挿入すると、内部で空回りしないでしっかり固定できます)



⑨先ゴム・リングについて
リング交換は取り外しもネジ式で簡単にでき、先ゴムを付けると地面を保護してのトレッキングを楽しめる構造になっております。



⑩落下防止ベルトの注意事項
下記図のような商品のグリップに取り付けられた紐や落下防止ベルトは、体重をかけて使用することを想定していません。安全のため、体重をかけて使用しないでください。

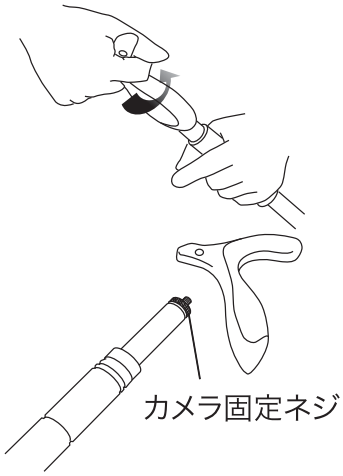


⑪カーボンシャフトについて
カーボン素材採用モデルのカーボンシャフトは軽くて強靭ですが、反面キズや打痕には極めて弱い場合がありますので、特に注意をしてください。(目に見えないキズ、衝撃等が原因で使用中に突然折損することがあります。)

⑫カメラー脚として使用する方法

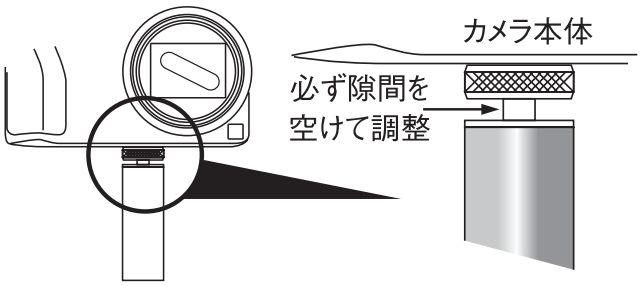
●握り部がネジ式になっているので、ミドルグリップを持って握り部を回し外してください。右回しで外れます。

●カメラ固定ネジをカメラのネジ穴の深さに調節して、カメラを装着して下さい。(対応重量は1kg以内)



ネジ支柱が長めになっているため固定ネジプレートで高さを調節しながら、カメラ本体に取り付けます。

※本製品のカメラ固定ネジをカメラのネジ穴の深さ以上にねじ込もうとしないでください。カメラを破損する恐れがあります。



※杖としてご使用時に握り部が緩むと危険です。一脚として使用後は緩みが無いかご確認ください。

3 お手入れ及び保管について

①お手入れは、乾いた布等で水分を拭き取ってください。
②熱湯をかけたり、熱湯に浸したりしないでください。
③ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、薬品類は使用しないでください。(成型樹脂品の変形、変色および、塗装印刷のとれ、剥がれが発生する恐れがあります。)
④保管は室内でしてください。
⑤火気に近づけないようにしてください。
⑥物が落下したり、倒れてこない場所に保管してください。
⑦本製品の上に物を置かないでください。
⑧ガムテープなどの粘着性のあるテープを巻いて保管すると、「糊の付着」「変色」「印刷.塗装の剥がれ」等の原因になりますので、使用しないでください。
⑨油やオイルなどの使用は避けてください。(長さ調節の際に、シャフト内部と接続部が滑り固定できなくなる恐れがあります。)
⑩トレッキングポールは湿気を嫌います。
使用した後は、シャフトを分解し十分に乾燥させ湿気を取り除いてください。乾燥後のシャフト挿入時は止め具が曲がる恐れがありますので真直ぐに差し込むように十分注意してください。
⑪砂礫などで使用した後は、シャフトを分解しシャフト内外部の砂などの混入物を乾いた布等で取り除いてください。
⑫長期間使用しないときは湿気の少ない暗室で保管し、再度使用時は使用前点検を必ず行ってください。

4 折損後の後始末について

①折損(破損)品を山野等に放置しなでください。
②処理方法に関してはお住まい地域の分別方法に従って処理をしてください。

5 修理・改造について

【次の事項は必ず守ってください】
トレッキングポールの修理・改造については安全上の問題等があり、事故の原因となりますので絶対にお止めください。
尚、パーツ交換時は、本製品の専用パーツを使用し確実に取り付けご使用ください。

【消耗パーツについて】
消耗部品として以下のパーツを有料で提供しています。詳しくは購入店までお問い合わせください。
❶先ゴム：￥630
❷リング：￥420
❸握り部：￥1,365

Ⅰ アフターサービス

保証規定に基づく無償修理期間を経過した製品、及び期間内での無償修理対象外の修理については当社有償修理に従い、修理またはパーツを発送させて頂きます。

アフターパーツに関しては、生産終了後5年間は保有していますが、在庫がなくなった場合はやむを得ず一部代替部品を使わせて頂く事がありますのでご了承ください。

※製品の保証期間……お買い上げ後１年間

お買い上げ時に発行のレシート（お店名・購入日・購入商品記載）が「保証書」となり、サポートをお受けいただく際に必要となりますので、この取扱説明書と同様に大切に保管してください。

Ⅱ 製品の品質保証

本製品につきましては、使用者の安全確保、また使い易さを最重点に設計、製作、そして厳密な検査を経て皆様のお手元に届いております。

万一、お買い上げ頂いた製品が通常の使用状態において保証期間中に、品質、製造上の不備により当該商品が故障、損傷した場合は、当社にて無償で修理または、同等品と交換させていただきます。但し、次の場合は保証期間内でも保証致しかねますので予めご了承ください。

※保証の最終判定は当社判断とさせて頂きます。

シャフト部の破損について次の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

■消耗箇所の損傷によるもの。
■トレッキング中に過度な衝撃、外力をシャフトが受けた場合。
■転倒、衝撃など過度の衝撃によって破損した場合。
■破損現品に、シャフトの破損の原因となるような多くの傷や摩耗が見受けられた場合。

次の場合は、保証期間内でも保証ができませんのでご了承ください。

■誤った使用による故障、損傷。
■不当な修理または、改造による故障、損傷。
■火、熱などによる外的要因による変形。
■保管、運搬、輸送上の不備による損傷。
■火災、天災、地変等による損傷。
■その他、当社判断により保証対象とみなされない場合。

株式会社 エツミ
〒162-0816 東京都新宿区白銀町1-13
TEL03-3269-6641 FAX03-3269-6644